

■ 2020年度愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップに寄せて

2020年度も愛知県芸術劇場では、県民の皆さまをはじめ、多くの方楽しんでいただける多彩で充実した事業を開催してまいります。

大ホールには、新国立劇場バレエ団が初登場します。お届けする演目『不思議の国のアリス』には、愛知出身で同団でプリンシパルを務める米沢唯が出演します。芸術性とエンターテインメント性を兼ね備えた華やかな世界をご堪能ください。

また、夏のファミリー・プログラムでは、毎年人気の日生劇場の物語付きクラシックコンサートや、アンデルセン童話を下敷きにした『えんどうまめとおひめさま』をノルウェーのダンス・カンパニーが上演。県内9か所のツアーも含め、家族全員が思い出を共有できる公演をお届けします。

そして、年間を通して開催するミニセレでは、4月から芸術監督に就任する勅使川原三郎氏の就任記念シリーズを3公演ご用意しました。

そのほか、舞台芸術の裾野を広げることを目的にした普及啓発事業や、スタッフ・アーティストの両方を育てる人材養成事業にもより一層取り組んでまいります。

新たな体制となり、躍進を目指す当劇場にぜひ足をお運びくださいますようお願い申し上げます。



愛知県芸術劇場館長
丹羽 康雄

■ 芸術監督のご紹介

当劇場は、2020年4月から芸術監督を置きます。初代芸術監督には、ダンサー・振付家・演出家として国際的に活躍し、国内外から高い評価を得ている勅使川原三郎氏が就任します。なお、2020年1月29日（水）には、愛知芸術文化センターで就任記者会見を予定しています。



勅使川原三郎

勅使川原三郎 芸術監督就任記者会見

日 程 | 2020年1月29日（水） 愛知芸術文化センター アートスペースG(12階)

登壇者 | 勅使川原三郎、公益財団法人愛知県文化振興事業団理事長 菅沼綾子、
愛知県芸術劇場館長 丹羽康雄

※詳細はあらためてお知らせします。

2020年度愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ

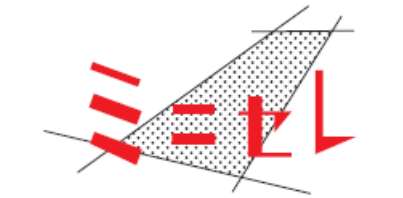
■ ラインナップの特徴について



夏休みを中心に開催する、家族のためのフェスティバル。家族で楽しめる催しが充実しているので、劇場初心者の方でも安心。公演のほか、子ども向けの劇場ツアーやワークショップも開催します。



愛知芸術文化センターがオープンした10月30日前後を、祝祭期間としました。目も耳も肥えた芸術ファンをうならせる公演が盛りだくさん！上質なアートに触れたい方におすすめです。



ミニセレの「ミニ」は、ミニシアター（小ホール）のこと。小ホールで開催する、先駆的・実験的なプログラム群の総称です。愛知の皆さんにぜひ観ていただきたい、同時代の作品を厳選しています。



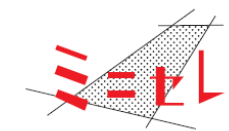
■ ファミリー・プログラム

日程	事業名	会場	概要および特徴
7. 22(水)	げきじょうたんけんツアー	大ホール	普段は見るできない劇場の裏側を見学できるバックステージツアー。劇場運営スタッフ扮するジョニー隊長とジョニ子副隊長と一緒に、大ホールの裏側を探る体験学習です。
7. 29(水) 30(木)	THE オルガンNIGHT & DAY 2020	コンサートホール	「短めのプログラム」「出かけやすい時間」「ワンコイン」と“手軽さ”を追求したパイプオルガンのコンサート。大人向けのNIGHTではオルガンの耳より講座、家族向けのDAYではオルガン見学会を終演後に開催します。勝山雅世がそれぞれのプログラムに合わせた曲を演奏します。
7. 26(日)－ 8. 22(土)	『えんどうまめとおひめさま』 県内ツアー（あま、稲沢、幸田、小牧、豊川、名古屋、半田、碧南）ほか	小ホール	アンデルセン童話『えんどう豆の上のおひめさま』を下敷きにしたダンスと演劇を横断するパフォーマンス公演。世界で活躍するノルウェーのダンス・カンパニーが県内9か所をツアーします。
8. 20(木)	日生劇場ファミリーフェスティバル2020 物語付きクラシックコンサート	大ホール	毎年大人気のクラシック音楽コンサートシリーズ。個性豊かなキャラクターたちと一緒に、フルオーケストラの演奏やユニークなお芝居を家族全員でお話に参加しながらお楽しみいただけます。数々の名曲を聴きながら音楽について学べます。
夏	赤ちゃんと踊ろう（ママ編・パパ編）	—	赤ちゃんと一緒に踊りながら、パパ・ママ同士も交流もできるダンスワークショップ。抱っこやおんぶをしながらリズムに合わせて踊ったり、ストレッチしたりして、身体も心もリフレッシュできます。



■ 愛知芸文フェス

日程	事業名	会場	概要および特徴
10. 3(土)	ダンス・セレクション	小ホール	過去に国内外で上演された作品の中から、当劇場のプロデューサーが選り抜いたオムニバス形式のダンス公演。関連イベントでは、出演者が講師を務める座談会、ワークショップを開催します。
10. 3(土) 4(日)	名古屋二期会 創立50周年記念 定期オペラ公演 歌劇『魔笛』	大ホール	「私は鳥刺し」や「夜の女王のアリア」などの名曲が登場する、モーツァルトの最高傑作として世界中で親しまれている人気作を上演します。指揮は飯守泰次郎、演出は伊藤明子が務めます。
10月	『SONAR』 森山未来、ヨン・フィリップ・ファウストロム、及川潤耶	小ホール	ダンサー・振付家の森山未来とヨン・フィリップ・ファウストロム（ノルウェー）に作曲家の及川潤耶が加わったユニットによるパフォーマンス公演。2018年の横浜公演は、多くの反響を呼び、全公演が完売になりました。オールスタンディングの客席内で繰り広げる「音」と「身体」の融合にご期待ください。
10. 23(金)	オルガン・スペシャルコンサート ～デイヴィッド・ティッターリントン	コンサートホール	ベルリン交響楽団やBBC交響楽団など世界中のオーケストラと共演を重ねる英国のオルガニストが、自国をテーマにしたプログラムを披露します。国内最大級のオルガンの性能を最大限にまで活かした演奏をお楽しみください。
11月	久屋ぐるっとアート	久屋（栄北）エリア	名古屋テレビ塔やオアシス21など近隣の約20の団体と連携して行なうアートの祭典。名古屋の栄北（久屋）エリアで音楽、ダンス、美術、映画、グルメ等を気軽に“ぐるっと”楽しめます。
11. 7(土)－ 9(月)	第18回AAF戯曲賞受賞記念公演 『朽ちた蔓延る』	小ホール	「上演を前提とした戯曲賞」の舞台公演。架空の遺跡で日本人観光客や歴史学者の妻、かつて遺跡を築いた王など、時代や立場が錯綜する人物達が各々の視点で独白する物語を舞台化します。演出は、バンコクを拠点に活躍する篠田千明が務めます。
11. 27(金)	愛知県立芸術大学管弦楽団 第31回定期演奏会	コンサートホール	東海地方唯一の公立芸術大学オーケストラによる定期演奏会。指揮は、メルボルン交響楽団首席客演指揮者をはじめヨーロッパ各地のオーケストラで活躍し、現在は東京交響楽団の桂冠指揮者を務めるユベール・スダーンです。
12. 4(金)－ 6(日)	勅使川原三郎 芸術監督就任記念シリーズ 『調べー笙とダンスによる』	小ホール	芸術監督の勅使川原三郎によるダンス公演第2弾。「言葉と音楽とダンス」をテーマに、2018年に東京・両国のシアターXで初演され、話題を呼びました。共演者の宮田まゆみ（笙）は、呼吸がそのまま音楽になったかのような神秘的な音色を奏でます。



■ ミニセレ - Mini Theater Selection -

日程	事業名	会場	概要および特徴
4. 12(日)	中川賢一・野村誠 ピアノ・コンサート 愛と知のメシアン!!	小ホール	ピアニスト、指揮者、音楽監督など変幻自在の音楽家として国際的に活躍する中川賢一と、名古屋出身の作曲家・野村誠によるコンサート。現代音楽の巨匠メシアンの楽曲演奏や、野村の新曲を連弾で披露します。
5. 15(金)― 17(日)	トライアド・ダンス・プロジェクト 安藤洋子×酒井はな×中村恩恵	小ホール	日本のダンス界を牽引する3人の女性ダンス・アーティストによる特別公演。安藤洋子、酒井はな、中村恩恵らが出演する旧作から新作までのプログラムを通して、ダンスの歴史を紐解きます。
7. 17(金)― 19(日)	勅使川原三郎 芸術監督就任記念シリーズ 『白痴』	小ホール	芸術監督の勅使川原三郎によるダンス公演第1弾。パリ・シャイヨー劇場を始め、ヨーロッパでの公演を重ねた本作を、小ホールで上演。ドストエフスキーの同名小説を下敷きに、人間の奥底に潜む愛や葛藤、欲望など深い精神世界を描きます。
10. 3(土)	【再掲】 ダンス・セレクション	小ホール	過去に国内外で上演された作品の中から、当劇場のプロデューサーが選り抜いたオムニバス形式のダンス公演。関連イベントでは、出演者が講師を務める座談会、ワークショップを開催します。
10月	【再掲】 『SONAR』 森山未来、ヨン・フィリップ・ファウストロム、及川潤耶	小ホール	ダンサー・振付家の森山未来とヨン・フィリップ・ファウストロム(ノルウェー)に作曲家の及川潤耶が加わったユニットによるパフォーマンス公演。2018年の横浜公演は、多くの反響を呼び、全公演が完売になりました。オールスタンディングの客席内で繰り広げる「音」と「身体」の融合にご期待ください。
11. 7(土)― 9(月)	【再掲】 第18回AAF戯曲賞受賞記念公演 『朽ちた蔓延る』	小ホール	「上演を前提とした戯曲賞」の舞台公演。架空の遺跡で日本人観光客や歴史学者の妻、かつて遺跡を築いた王など、時代や立場が錯綜する人物達が各々の視点で独白する物語を舞台化します。演出は、バンコクを拠点に活躍する篠田千明が務めます。
12. 4(金)― 6(日)	【再掲】 勅使川原三郎 芸術監督就任記念シリーズ 『調べ・笙とダンスによる』	小ホール	芸術監督の勅使川原三郎によるダンス公演第2弾。「言葉と音楽とダンス」をテーマに、2018年に東京・両国のシアターXで初演され、話題を呼びました。共演者の宮田まゆみ(笙)は、呼吸がそのまま音楽になったかのような神秘的な音色を奏でます。
12月	地点×空間現代『グッド・バイ』	小ホール	太宰治の遺作である未完の小説『グッド・バイ』をモチーフにした演劇公演。太宰が敗戦から死までの間に書いた小説を劇団「地点」が、舞台化した作品です。音楽は、話題のスリーピースバンド「空間現代」が務めます。
2021 2. 21(日)― 23(火・祝)	勅使川原三郎 芸術監督就任記念シリーズ 新作ダンス公演	小ホール	芸術監督の勅使川原三郎のダンス公演第3弾。これまで当劇場で、『NOJECT』(1993年)を始め、あいちトリエンナーレ2016プロデュースオペラ『魔笛』等を発表してきた同氏が、当劇場芸術監督として初の創作を行ない、世界初演の作品を披露します。

■ 人材養成事業

日程	事業名	会場	概要および特徴
通 年	＜アーティスト人材養成プログラム＞ 第20回AAF戯曲賞募集・選考	その他	2000年から続く「上演を前提とした戯曲賞」。次代を担う劇作家と後世に残す戯曲を発掘します。最終審査は、一般公開で開催。大賞受賞作品は、次年度以降に当劇場のプロデュース公演として上演されます。
―	＜アーティスト人材養成プログラム＞ オルガニスト養成事業	コンサート ホール	オルガニストを目指す若手音楽家(中学生～25歳)のための短期個人レッスン講座。オルガン演奏の基礎から音色作りまでを学び、オルガニストへの夢に一歩近づけます。
―	＜アーティスト人材養成プログラム＞ ダンサー・振付家養成事業	その他	中部圏で活躍するダンサー・振付家のための養成事業。プロのダンサーや評論家を講師に迎え、ダンスの歴史や身体性について学べるワークショップと講義を開催します。第一線で活躍するプロとの交流を通じて、地元ダンスシーン全体のスキルアップに繋がります。
―	＜アーティスト人材養成プログラム＞ 愛知県芸術劇場合唱団 訓練	その他	当劇場のオペラ公演などに出演する合唱団のための講座。発声や動き、ディクシオン稽古、演技指導を行ないます。
―	＜舞台芸術人材養成ラボ＞ 舞台芸術インターンシップ	その他	劇場・舞台芸術の仕事への就職を希望する大学生を対象にした最大2年間の長期インターンシップ。「舞台技術コース」と「企画制作コース」を設け、当劇場のスタッフが、基礎から実践までを指導します。
7. 20(月)― 22(水)	＜舞台芸術人材養成ラボ＞ 学生インターンシップ	大ホール 他	劇場・舞台芸術の仕事に関心のある高校生以上の学生を対象にした短期間の初心者インターンシップ。劇場や舞台芸術についてレクチャーした後、イベントの準備や当日の運営業務を行ないます。
―	＜舞台芸術人材養成ラボ＞ 舞台芸術お仕事ナビ	その他	劇場・舞台芸術の仕事に関心のある高校生以上を対象にした業界ガイダンス。地元のオーケストラや劇団、舞台技術会社等、中部圏で活躍する様々な仕事を紹介します。
―	＜舞台芸術人材養成ラボ＞ 劇場職員セミナー	その他	全国の公立文化施設に勤める若手から中堅職員までを対象にした技能習熟プログラム。基調講演や実習、パネルディスカッション等を通して、職員のスキルアップを図ります。

※ ―(ハイフン)は、未確定の情報です。
※各情報は、都合により変更する場合があります。

2020年度愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ

■ 鑑賞公演

日程	事業名	会場	概要および特徴
4 . 3(金)	オルガン・レクチャーコンサート	コンサートホール	映像と解説を交えた初心者向けのコンサート。横浜みなとみらいホールで1998年の開館以来、ホールオルガニストを務める三浦はつみが、オルガンの歴史を紐解きながら演奏します。
6 . 14(日)	モーツァルト作曲 オペラ『バスティアンとバスティエンヌ』	小ホール	モーツァルトが12才で作曲したオペラ。2018年の公演では、オペラファンから初めての方まで多くの方に高評いただきました。指揮は、愛知出身の角田鋼亮。出演は、三重出身の伊藤晴(ソプラノ)などの若手ソリスト。原語歌唱・日本語字幕付き。
6 . 20(土) 21(日)	新国立劇場バレエ団 『不思議の国のアリス』	大ホール	世界中で愛されてる名作を題材にしたバレエ作品。新国立劇場バレエ団でプリンシパルを務める愛知出身の米沢唯をはじめ、70余名の将来を嘱望されるトップダンサーたちが、エンターテインメント性と芸術性を兼ね備えた華やかな世界を披露します。
9月	海外招聘ダンス公演	大ホール	2017年のバットシェバ舞踊団、19年のNDT(ネザーランド・ダンス・シアター)に続く、大ホールでの海外著名ダンサー/カンパニーの招聘公演。詳細は、来春公表予定。
12. 23(水)	クリスマスはオルガンだ！2020	コンサートホール	クリスマスシーズンのパイプオルガンのコンサート。他楽器との共演や演奏者の手元や足元を大型スクリーンに投影する演出が人気を集めています。劇場オルガニストの都築由理江が、この季節にちなんだ楽曲を演奏し、冬のコンサートホールを華やかな音色で彩ります。
2021 1. 31(日)	NHK交響楽団定期演奏会 (愛知県芸術劇場シリーズ)	コンサートホール	N響の定期演奏会。指揮は、2015/16年シーズンまでベルリン・ドイツ交響楽団の音楽監督を務めたトゥガン・ソヒエフ。当劇場の定期演奏会に約6年ぶりに登場します。
2021 1月	オイリーカート×愛知県芸術劇場共同企画 『ジャンボリー』	小ホール	イギリスで30年以上にわたり活動する劇団の招聘公演。劇団が長年培ってきたバリアフリーのノウハウを活かして、障がいの有無にかかわらず楽しめる体験型のパフォーマンスを披露します。
2021 2. 6(土)	藤原歌劇団公演 プッチーニ作曲 オペラ『ラ・ボエーム』	大ホール	日本で最も歴史のあるオペラ団体、藤原歌劇団の愛知公演第4弾。イタリアの作曲家プッチーニの人気オペラを上演します。19世紀のパリを舞台に繰り広げる音楽と儚い恋の物語。

■ 普及啓発事業

日程	事業名	会場	概要および特徴
—	エンゲキカフェ	—	演劇初心者のための体験型入門講座。ナビゲーター解説のもと、声に出して戯曲(演劇の台本)を読むことで、ト書きに書かれた各シーンの奥行きや、台詞の読み方を楽しく学べます。また、俳優になりきって戯曲を読むことで、演劇の公演をさらに楽しむポイントを掴めます。
—	教えて、ティー・チャー	愛知芸術文化センター アートスペースA	お茶とケーキを楽しみながら、舞台芸術の入門知識や見どころが聞ける講座です。間近に控えた舞台芸術公演をテーマに各分野の“ティー・チャー”が、鑑賞を10倍楽しむ方法を教えます。
—	カフェトーク ゲスト×観客で考える舞台の楽しみ方	喫茶アルス(愛知芸術文化センター地下2階 アートプラザ内)	ゲスト×観客で舞台芸術の楽しみ方を考えるトーク企画。舞台芸術のトップランナーと当劇場プロデューサーがアートの醍醐味について語り合います。愛知芸術文化センター地下2階のカフェで、リラックスしながら舞台芸術にグッと接近できます。
—	鑑賞＆レビュー講座 観て、話して、書いてみる 舞台鑑賞者のための コミュニケーター養成に向けて	—	鑑賞した作品についての理解を深めながら、その魅力を自分の言葉で伝え、他者と共有していくためのコミュニケーターを養成する講座です。

※ — (ハイフン) は、未確定の情報です。※各情報は、都合により変更する場合があります。

■ 普及啓発事業(劇場と子ども7万人プロジェクト)

日程	事業名	会場	概要および特徴
5. 8(金) 22(金) 27(水)	愛知県芸術劇場舞台芸術鑑賞教室2020 『小さな島とエヴァ』 県内ツアー(8日:新城、22日:北名古屋、27日:西尾)※一般公演の県外ツアー有	新城、 北名古屋 西尾 ほか	言葉や習慣の違い、環境問題をテーマにしたオーストラリアの朗読劇に、新城、北名古屋、西尾の小学生を招待します。2018年の一般公演では、県内8か所をツアーし、多くの家族が鑑賞しました。多様な価値観の享受や、社会問題に興味を持っていただけるきっかけになる公演です。
6. 19(金)	愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室2020 モーツァルト作曲 オペラ 『バスティアンとバスティエンヌ』	碧南市 芸術文化ホール エメラルドホール	オペラの公演に、碧南の中学生約700人を招待します。音楽に加え演劇、美術、衣裳、照明などの要素が詰まった総合芸術と呼ばれるオペラ公演を通して、感受性や想像力の育成に繋がります。
12. 3(木)	愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室2020 ニッセイ名作シリーズ2020 ロッシーニ作曲 オペラ『セビリアの理髪師』	大ホール	19世紀初頭を代表する音楽家ロッシーニ作曲のオペラ公演に、県内の学生を招待します。本公演を通して感受性や想像力の育成を図ると共に、物語は、モーツァルト作曲のオペラ『フィガロの結婚』に続くため、今後オペラを観る機会の拡充にも繋がります。

<劇場と子ども7万人プロジェクト>とは…

愛知県内には、小・中学生が一学年あたり約7万人います。愛知県芸術劇場では、2015年度から地域の将来を担う子どもたちを劇場に招待し、質の高い舞台芸術に触れてもらうことによって、子どもの文化芸術体験の充実を図る「劇場と子ども7万人プロジェクト」を、県内の市町村劇場と連携しながら進めています。